

ローカル発・シニアのための最新情報

スポーツも人生も後半戦が面白い・伝えようアロハの心

発行：ハワイシニアライフ協会 (HISLEA)

Hawaii Senior Life Enrichment Association

Eメール: info@hawaiiseniorlife.org Tel: (808)428-5808 Fax: (808)396-1140 住所: P.O. Box 25355, Honolulu, HI 96825-0355

「ハワイ便り」は毎月5日発行です。諸般の事情により2～3日前後する場合がありますのでご了承ください。

ハワイシニアライフ協会のFACEBOOKページでも、写真や情報をアップロードしています。

Eメールアドレス、住所等の変更がありました場合は、必ずご連絡くださいますようお願いいたします。

大成功！ジャパン・ハワイ・カルチャーエキスポ 2015 (JHCE 2015) 3月7日(土)～3月8日(日)

～スポンサーの皆様へ～

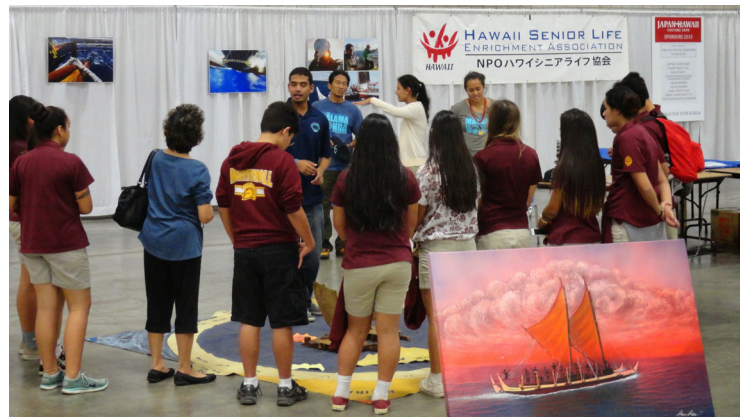
今年で5回目を迎える「ジャパン・ハワイ・カルチャーエキスポ2015」は、ホクレア号のPOLYNESIAN VOYAGING SOCIETYや東北を応援するナデシコクラブ (HISLEA) が昨年に引き続き参加。また、新しく100周年を迎えた米国唯一の有料日本語日刊紙を発行するハワイ報知およびハワイ観光局に参加いただきました。私たちは、会場の費用をカバーするためにスポンサーの募集をご案内しましたところ、2,700ドル (27口) のお申し込みをいただきました。当協会にとりましては、大変ありがたいことで、心より感謝申し上げます。ハワイコンベンションセンターの会場の使用について、格別なるご配慮をいただきました THE HONOLULU FESTIVAL FOUNDATION および JTB HAWAII, INC. 様にも厚く御礼申し上げます。2015年のスポンサー様は以下の通りです。(敬称略) 尚、会場にスポンサー様のお名前を掲示させていただきました。

CENTRAL PACIFIC BANK
FOGARTY REALTY, INC
HILTON HAWAIIAN VILLAGE WAIKIKI BEACH
RESORT
HISLEA MEMBERS

KOKUALOHA
PACIFIC RIM BANK
PEARL COUNTRY CLUB
RESORT HAWAII REALTY LLC
STARTS INTERNATIONAL HAWAII, INC.

POLYNESIAN VOYAGING SOCIETY (ホクレア号)

古代ポリネシアカヌー船「ホクレア号」で昨年5月より3年かけて世界一周航海を続行中のPOLYNESIAN VOYAGING SOCIETYが昨年に続き「ジャパン・ハワイ・カルチャーエキスポ」に参加しました。昨年のハワイからニュージーランドまでの航海のビデオが常時流され、航海の写真パネルの展示とともに実際に航海をしたクルーが来場者の質問等に説明をしていました。もし、チャンスがあったらわたくしもと思った大人や子供がたくさんいたことと思います。初日には、木製の小さな帆船を子供たちの目の前で作りプレゼント、子供たちの目が大きく輝いていました。また、ハンカチ大の白布に子供たちが絵を描き、それをつなぎ合わせホクレアの寄港地で現地の子供たちとの交換会で展示するとのことで、ここにもたくさんの子供が群がり、思い思いの絵やメッセージを描いていました。ホクレア号は、4月ごろニュージーランドを出港、いよいよ最大の難関インド洋をアフリカに向けて航海します。ハワイ大好きなわたくしたちもその成功を祈り、応援したいと思います。 石毛克祐さん (理事)



ナデシコクラブ「4年を迎えた被災地にハワイからできること」

被災地と共に歩んできたナデシコクラブのホノルル・フェスティバル参加も4回目を迎えました。今年は活動の一つである「手仕事プロジェクト」を大きく取り上げました。今まで支援をしてきた団体に加えて広く被災地にJHCEへの参加を



呼びかけ、12団体からの出展を紹介、販売しました。手縫いの袋物から木工製品、アクセサリまで幅広い種類の手仕事品が送られてきましたが、どの手仕事品にも手紙が添えられており、今も辛い状況の中で頑張っている様子やハワイからの支援に対する感謝の言葉が素朴な言葉で綴られていました。4年を過ぎて今なお復興の進まない東北の方々のご苦勞が偲ばれる手紙に、私たちも支援の継続に気持ちを新たにしました。手仕事品の販売は、おかげさまでハワイの地元の皆さんに大変好評で、2日間でほぼ完売し、被災地の皆さんに良い報告をすることができました。各団体の活動紹介をパネルにして展示もしたので、興味を持って商品を手にとってくださる方が多く、「手仕事プロジェクト」の目指すゴールの一つである「被災地を忘れないでほしい」という思いも伝えることができたのではないかと思います。その他のブースでは、東京のナデシコ会員さんによる紙トンボ作り、灯籠作りなどが設置され、これも被災地支援として募金活動の一旦になっていて、来場者に参加して楽しんでいただけて寄付にもなりました。中央大学ボランティアセンターの学生さんが「女川紹介ブース」として参加し、女川の現況をパネル展示もしてくれました。また、毎年好評をいただいている「着物を着て写真を撮るブース」では今年は着物の種類を増やし、写真背景も用意して大盛況を博しました。

岡田浩美さん(ナデシコクラブ代表)



JHCEでウクレレ出演に挑戦して

私たち夫婦は3年前から、この時期寒い日本を逃げ出してヒスレアの幾つかのイベントなどに参加させていただきながら、ホノルル滞在を楽しんでいます。今回私は無謀にもヒスレア・ウクレレ・サークル(クブナアイランダーズ)の中級クラスに挑戦しようと教室を訪れたところ、まず皆さんのレベルの高さに驚き、「これはだめだ、止めておこう」と思いながら帰りました。その旨を深田マコさんに伝えたところ、「このクラスは、JHCE2015のプログラムとして、ホノルル・フェスティバルのアラモアナステージ出演に向けて目下、猛練習中だけれど、あいにく当日の演奏者が少なく心配なの。難しいパートはエアーウクレ

レでも構わないから、頑張って挑戦してみれば？」と言われて吃驚。よくよく考えて、エアーウクレレも結構難しそうだし、どうせなら何処まで出来るか、ウクレレを頑張ってみようと思ったのでした。それから譜面をコピーさせてもらったり、マコさんの好意に甘えて、2度も3度も特訓してもらったりで、何とか当日舞台に立ってしまいました。アラモアナショッピングセンターの特設ステージに一列に並んで立って大勢の観客に囲まれているのを見た瞬間、卒倒しそうなくらい血の気が引くのを感じ、音を外さないように、ウクレレを落とさないように、下ばかり見ないように必死で演奏しました。何ヶ所か手が止まったり、間違えたりしたけれど、他のメンバーの迫力のお陰で、大勢に影響しなかったかな???4曲演奏を終えると、観客の方々から大喝采。JODY先生が私にも笑顔で「Good Job!!」と言ってくださり、初めてホッとした瞬間、正直す〜っと体内を感動と快感が走ったのを今も覚えています。運良く演奏に参加することが出来て、本当に良かった!お世話になったクブナアイランダーズの皆さん、有難うございました。一生の思い出です。

土井雅美さん(会員)



ホノルル・フェスティバル ボランティアに参加して

3月7日(土)～8日(日)に開催された第21回ホノルル・フェスティバルの会場であるコンベンションセンター内の「ハワイ州観光局」のブースで受付のボランティアを体験することができた。受付と云っても観光局が作成した無料の公式



マップ6種類(英語版と日本語版のハワイ全島編、ハワイ島編、マウイ島編、カウアイ島編、モロカイ島・ラナイ島編)と2種類のチラシ(一つは2014年～16年のカレンダー、裏面はハワイに関するQ&A。二つ目は観光局オンラインツールメディアの紹介、裏面は「アロハ」とは?)を来場客に配布しながら、強みである(当たり前だが...)日本語と度胸で会話する英語での対応を楽しんだ。それにしてもアロハが「akahai(kindness:上品・優しさ)、lokahe(unity:調和)、『olu'olu(agreeable:思いやり)、ha'aha'a(humility:謙虚さ)、ahonui(patience:忍耐)“の意だとは...これは我が女房に最も欠けているものではないか?いや、相手もそう思っているに違いない!

庄野泰輔さん(名古屋支部会員)

ニコニコ元気体操が参加しました！

私は1937年満州で生まれました。父は満州鉄道に勤めていて、その当時はとても裕福であったと聞かされています。そして満州で終戦になり、引揚者として日本の広島に家族8人で帰って来ました。しかし、当時の日本は貧しく、私達は日々食べるものに苦勞をしました。その後真面目に勉強に取り組んだ結果、1954年、ついに「運」と「チャンス」が巡って来ました。英語も解からないままハワイへの片道切符をいただき、ハワイ島コハラという所で留学生としての生活を始めました。高校は下から2番目で卒業させてもらいましたが、お陰様でハワイ大学から教育学専攻の修士号もいただいております。そして高校・大学合わせて35年間、教鞭をとり2000年に退職致しました。のんびりするつもりでしたが、今では、ニコニコ元気体操講師としてボランティアで教えて今年で15年になります。現在12名の素晴らしい先生方とモイリリシニアセンターやカパフルシニアセンター等多くのセンター・チャーチで教室を開いています。そして、シニアライフ協会・ホノルル支部主催で毎週水曜日朝8時30分からの、ラジオ体操の会の方々とアラモアナ公園と一緒にニコニコ元気体操を実施しております。日本人なら誰でも知っている、このラジオ体操は年齢制限もなく、透き通った青い空、大きな青々としたモンキーボットの木の下での体操、木の枝の間からはヒラヒラと薄いピンクの花びらが地上に・・・何処からともなく聞こえて来る鳥のさえずり、穏やかな海を目前に涼しい爽やかな風を浴びながら、そして新鮮な空気を胸いっぱい吸って、じわっとかく汗・・・このような素晴らしい環境で、ラジオ体操と共にニコニコ元気体操が出来ること、本当に有り難く幸せに思っています。更にホノルル支部から、3月7日と8日にコンベンションセンターで行われる「ジャパン・ハワイ・カルチャーエキスポ」のヒスレアブースで、ラジオ体操と一緒にニコニコ元気体操をやりませんか・・・との誘いを受けて、他の先生方と参加しました。体操を始める前に、フナッシーの様なキャラクター扮装の方達に参加をお願いして体操を始めましたところ、凄い人数の人垣が出来たほどで大成功でした。そして多くの人達にニコニコ元気体操を観て、知っていただいたことは、ホノルル支部の方達のお陰と感謝しております。有難うございました。また、ラジオ体操とニコニコ元気体操の会でお会いしましょう！お待ちしておりますよー！

フェイ村田さん（ニコニコ元気体操講師）



ハワイ報知・100年の歴史

「ハワイ報知、100年の歴史」と銘打って、ジャパン・ハワイ・カルチャーエキスポの一角に、弊社の紹介コーナーを出展させていただいた。大正元年創刊のハワイ報知の歴史の年表や第1号の新聞のコピー、最近日本のテレビで紹介された創業者の牧野金次郎のビデオなどを持ち込み展示。一日目には持参した100部の最新紙とコミュニティガイドが全てなくなるほどの方々にお立寄りいただき、また、「お母さんがとっていたよ」という日系2世の方、「昔々、まだ子どもだったころ、配達のアルバイトをやっていたよ」という男性などにお立寄りいただき、地域に根づいた新聞であ



ることを再認識いたしました。一方「あら、まだやってたの？」という声もあり、みなさまにいかにして知っていただくかという課題などにも気づききっかけにもなった。ハワイシニアライフ協会のみなさまには、すてきなチャンスいただき、ありがとうございました。感謝しております。

巖ななさん（ハワイ報知）

麻雀と花札コーナー

展示会の鍵は「動きと音」と聞いていました。麻雀コーナーを担当した私は「動きと音」にカラフルなパイ（中国製でひと回り大きくピンク色）でセッティングしました。ラジ体操指導員の佐川さん、鈴木公一さん、風格のある雀師・鬼頭さん他に協力いただいて、真剣勝負。ビジターは立ち止まっても、素通りしても「われ関せず」の雰囲気の中で集中していました。中休みに、質問のある方には相応のお話もしていましたが、そこにガイドブック・入門書・PC用麻雀ソフトなど用意するかどうかは、将来の問題です。点棒のやりとりもしましたが、ウイナーには後の3プレイヤーが拍手で祝いました。また花札のコーナーではローカルの日系人が遊んでいるテーブルに覗きにきておりました。結構ハワイでは昔は花札が盛んだったようです。おじいちゃんやおばあちゃんに教えてもらったとか。ルールが少しずつ違っているのが、ローカル色豊かで面白いと思いました。

山谷敏夫さん・正子さん（ホノルル支部幹事）

御輿でわっしょい！

第21回ホノルルフェスティバル（3/7～8）の最終日、恒例のパレードに参加しました。今回はミリラニ・ハイスクールの生徒達と一緒に、ハワイシニアライフ協会メンバーも「パイナップル御輿」パレードの先頭を行進しました。先導役の坂井会長の手慣れた笛吹きで全員が「笛吹けど踊らず」・・・でなく、「踊らされて」楽しみました。この祭りの雰囲気は青春時代いや、子供の頃の田舎の夏祭りを彷彿させるものです。私もここ数年、このパレードに「法被と捻じり鉢巻き」姿で参加することで、ロングステイを楽しんでいます。そして終了後は、新潟・長岡の大花火大会を鑑賞しながら飲むビール！！まさしく“ハッピー”な一日でありました。Le 'ale' a maoli no!（なんて楽しい!）'Eu 'eu maoli no!（なんてエキサイティング!）

会員の皆様、是非、来年は一緒に参加しましょう!!

庄野泰輔さん（名古屋支部会員）



ホノルル支部

ラジオ体操

3月11日(水) 佐川幸司さん(ゲスト・全国ラジオ体操連盟)



シニアライフ協会ホノルル支部主催のラジオ体操・ニコニコ元気体操に冬季のみ参加しています。この会は毎週水曜日、朝の8時30分から1時間、アラモアナ公園の駐車場近く、ヨットハーバー寄りで開催されます。美しいハワイの空、芝生、爽やかに吹くそよ風、そして朝日を浴びる素晴らしいシチュエーションは、正にラジオ体操の歌詞「新しい朝が来た・希望の朝だ・喜びに胸を開け大空仰げ」と、誰でも・いつでも・何処でも出来るラジオ体操は1928年(昭和3年)に制定され80年以上の歴史があります。主催は「郵政グループかんぽ生命の起源である当時の通信省簡易保険局が国民の健康保持・増進を目的として制定し、現在、NHKと全国ラジオ体操連盟が普及活動を推進しているところです。ハワイで唯一の日本語ラジオ放送KZOO放送でも毎朝6時22分から放送しています。ホノルル支部のラジオ体操会ファンは多く、朝の暗い中、遠いハワイカイから来られる方もいて、毎週あそこへ行けばあの人に会える、あの人と日本語で、笑顔で話が出来る等々、参加者の皆さんは毎週水曜日の朝をととても楽しみにしているのです。また、参加者はハワイにお住まいの方、長期滞在の方、観光の方で、20名から30名、皆さん大きな声で「おはようございます!」と声を掛け、ラジオ体操の音楽に合わせて、曲げたり、伸ばしたり、様々な形で・・・「継続は力なり」・・・そしてフェイ先生のニコニコ元気体操を実施して、終了すると皆さんが小さな輪になって一斉に右に向いて、背中を感謝の念を込めながら20回大きな声を出して摩ってあげ、次は左で20回行います。これは整理体操的なもので、リラックス出来ます。塚原ホノルル支部長は終了の挨拶で、シニアにとって元気の源は「今日用事がある・今日行く所がある」・・・正にその通りで、お友達と

会う楽しさ、そして身体を適度に動かす事を続けることは、私共シニアにとって、とても大切な事と考えます。私は冬季のみハワイへ来ています。また、来年の冬にお会いする時は、勿論新しいメンバーと、それから、同じメンバーにお会いしたいと思います。なぜならば、同じメンバーとお会いすることは年間続けたという事ですから・・・お会いする日を楽しみにしております。マハロー!

月例ランチとお喋り会

3月3日(火) 石垣薫紅さん(ホノルル支部幹事)



「明りをつけましょ ぼんぼりに お花をあげましょ 桃の花・・・」先ず一同で歌いました。幼い頃の雛祭りが臉に浮かびました。本日の献立は、刺身、天麩羅、鯖の塩焼きレモン添え、大根おろし、卵焼き、ほうれん草の胡麻和え、昆布佃煮、香の物、味噌汁、御飯、デザートは小豆アイスクリーム。主菜の鯖が何ともいえず美味!同席の山谷さんも「サバはうまいなあ」とビールを飲みながら日本の味を堪能。日本酒も進みました。出席者は、招待券当選者1名を含む29名と今日の講師の林栄松氏「マザーハワイ代表」。野田さんの巧みな司会で参加者たちの紹介のあと、講師から「頭の回転を速くする・脳を鍛える脳トレゲーム」のご指導を受け、簡単な計算、空欄にマークを入れる、負けるジャンケンなどのゲームを楽しみました。各々のテーブルには歌人・正岡子規、金子薫園、北原白秋・与謝野寛4人の雛祭りを詠んだ短歌作品のいずれかを入れた雛霞もどきの小袋を配置して、楽しんでいただきました。1首だけ紹介しておきましょう。

「蜜柑箱ふたつ重ねてめりんすの赤き切(きれ)しく我が子等の雛」 与謝野寛
与謝野家は子沢山でした。蜜柑箱、めりんす等、懐かしい言葉が郷愁を誘います。最後に、塚原支部長が用意された雛霞の大袋10個はジャンケン勝者の方々がゲットして、一同記念写真に収まってから解散。楽しい雛祭りランチお喋り会でした

月例ランチとお喋り会

3月3日(火) 土井利之さん・雅美さん(会員)

ハワイにおける日米間のシニアの友達作りと、情報交換の為にサポートがハワイシニアライフ協会の目的の一つでもあります。その一貫として3月3日(火)ひな祭り、ワイキキの和食レストラン「義経」で「月例ランチお喋り会」が盛大に開催されました。3月3日に日本を出発した私達は出発前からこの会が開催される事をチェックしておりましたが、何せ出発当日の事、諦めて今回出席させていただきました。期待していたとおり大変に盛況かつ楽しい会でした。幹事の皆さまには深く感謝申し上げます。簡単な自己紹介の後、ゲストスピーカー林先生による「脳トレーニング」についてのお話しと実践教室などがあり、皆さん興味深く話しに聞き入っておりました。美味しい和食をいただき最後に三本締めで終了。この会こそまさに「一期一会」a-once-in-a-lifetime-chanceと言えます。今後もより一層のご発展を期待しつつ帰国致します。

マウイ支部

カヌー・パドリング

3月8日(日) 神崎洋さん(マウイ支部長)



3月8日開催予定のカヌーは朝早くから13名の参加者とカヌークラブ関係者約10名に集まっていたものの、潮の流れが朝から強く、更にその後風が強まり、雨が降り出す様な天候だった上にとても肌寒かったこともあり、カヌークラブメンバーのアドバイスにも従い安全をみて中止としました。今シーズン最後のカヌーでもありクジラとの遭遇を楽しみにしていたのですが、クジラとの再会は来年のお楽しみということになり、集まった皆さんでドーナツを食べながら歓談をしてこの日の会を終了しました。次回開催は6月頃を予定しており、カヌークラブとも調整の上

日程が決まり次第、皆さんにご連絡をする予定でいます。(数名の方に書いていただいたカヌー・パドルングの感想文を次月号に掲載します。)

ホトギス会(旬会)

3月14日(土) 神崎洋さん(マウイ支部長)

3月の旬会は「しじみ」・「草の芽」を兼題にして、3月14日カヒリ・レストランにて11時から2時頃までいつもながら和やかに行われました。今月の特選句をご紹介します。

■今月の特選句

草の芽のかすかに聞こゆ息吹かな (まゆみ)

深酒の反省しみじみしみ汁 (まゆみ)

石畳出づし草の芽模様なす (富貴)

菊の芽や育む人の声やさし (富貴)

悩み事雲に預けて野に遊ぶ (サニー)

尚、4月の旬会は4月11日(土)、11時よりカヒリレストランにて開催されます。兼題は「蜃気楼」・「春風」になりました。ご健吟く

ださい。

第55回ゴルフ会

3月22日(日) 神崎洋さん(マウイ支部長)



雨の日が続き寒い日が多かったマウイの空にも久し振りに青空と太陽の輝さが戻りゴルフ日和となった3月15日、カヒリ・ゴルフコースにて第55回ゴルフ会を開催しました。冬場の長期滞在者が帰国したり、マウイ在住のレギュラーメンバーの何人かが都合で参加できないなどあり総勢13人のこじんまりした大会になりましたが、皆さん今までのうっぶんを晴らすかの様に楽しく伸び伸びとプレーをした様で何よりです。その結果、Michiko

Kishimotoさんが4年ぶり2度目の優勝を飾られました。スコアはグロス96、ハンデ31、ネット65の好スコアでしたので、次回ハンデも規定により26となりました。2位はEiko Ikedaさんがグロス107、ハンデ38、ネット69の好スコアで回られ初めてのベスト3に入賞されました。3位には3回目の優勝を狙ったJohn Fergusonさんがグロス78、ハンデ7、ネット71の素晴らしいスコアで回られ入賞しました。

①個人順位(敬称略):

1位 Michiko Kishimoto

2位 Eiko Ikeda

3位 John Ferguson

4位 Kanako Tamaki

5位 Joe Yamawaki

②ニアピン(敬称略):

#6 Yasuhito Ogasawara

#8 Yoshiko Rawson

#13 Kanako Tamaki

#16 John Ferguson

Mahalo

伝えていこうアロハの心
ハワイと日本から世界に向けて

ご寄付をいただきました。
ありがとうございました。

(\$50) 居本翼様、深田まさ子様
(\$30) 加茂真様、河野孝枝様
(\$10) ミツ谷襄一様
アロハデスクの為、広島支部より
\$1,000のご寄付をいただきました
2015年2月1日~2月28日

医療相談

日本語クリニック

ワイキキ緊急医療クリニック
堀育史院長

Bank of Hawaii Bldg. 3階
☎ (808) 924-3399

名医による無料健康相談

大山廉平ドクター
会員・顧問/東京都済生会渋谷診療所所長

Eメールで気軽に相談できます。
ご希望の方は、①姓名、②会員番号、
③返信用Eメールアドレス、④病歴、
⑤相談内容を下記メールアドレス宛
お送りください。ご本人のみならず、
ご家族お知り合いの方、病気と断定
できないことでも健康のことでした
らなんでもご相談ください。
Eメール: oyama@saichu.jp

(編集担当: インフォメーションコミッティ 西村ちえ)

HISLEA アロハデスク 2015年3月1日よりオープン

場 所: ワイキキショッピングプラザ地下1階トラベルプラザ内
2250 Kalakaua Ave., Honolulu, HI 96815
電 話: 808-428-5808 FAX: 808-396-1140
時 間: 月曜日~金曜日 午前10時~午後3時(祝祭日は除く)



当協会の概要、入会案内: www.hawaiiseniorlife.org をご覧になるか、パンフレットをご請求ください。

米国/ハワイ

インケアハワイ

<http://www.hawaii-refresh.com>

エム・エム・ケーマウイL.P.

<http://www.kamehamehagolf.com>

オーシャンウィンド不動産

<http://www.oceanwind-hawaii.com>

(株)カイナハレ・ハワイ

<http://kainahale.com>

クアロアランチ・ハワイ

<http://www.kualoa.com>

新老人の会ハワイ支部

スターツインターナショナルハワイインク

<http://startshawaii.com>

タチバナエンタープライズ

<http://www.tachibana.com>

(株)東京めがね

ナシモト&アソシエイツ

<http://www.nashimoto.com>

日刊サン・ハワイ

<http://www.nikkansan.net>

(株)日本航空インターナショナル

ハレクラニコーポレーション

<http://www.halekulani.com>

ハワイファイブオープロパティーズ

<http://www.hi50properties.com>

ファーストハワイアン銀行

<https://www.fhb.com>

フォガティ不動産

<http://www.fogartyhawaii.com>

本多開発興行(株) パールカントリークラブ

<http://pearlcc.com/jp.html>

リーバンズコーポレーション

<http://www.shurojp.com>

JTBハワイ

<http://www.jtb-hawaii.com>

NTT DOCOMO USA, Inc

<http://www.docomo-usa.com>

Pacific Rim Bank

<http://pacificrimbank.com>

R. Sakai Company

Resort Hawaii Realty LLC

<http://www.resorthawaii.us>

Wincubic. com dba Aloha Street

<http://www.wincubic.com>

日本

(株)アクセス

<http://www.access-jp.jp/about/>

税理士法人 アーク&パートナーズ

<http://www.the-arcist.com/>

医療法人社団 愛聖会

(株)いまじん

(株)ウェルホールディングス

<http://www.wellholdings.co.jp/>

(株)ゲートウェイホールディングス

<http://www.g-way.co.jp/>

(株)ジェイティービー

<http://www.jtbcorp.jp/>

(株)椒房庵

<http://www.shobo-an.co.jp/>

(株)宝人

<http://www.takarabito.com>

(有)トウイール

(株)十勝毎日新聞社

<http://kachimai.jp/>

(株)ハーバーウェルスマネジメント

<http://www.harborwm.com>

社会福祉法人 八生会

<http://www.hashoukai.or.jp/>

(株)目黒雅叙園

<http://www.megurogajoen.co.jp/>

(株)ライフイズ

リストインターナショナルリアルティ(株)

<http://www.listsothebysrealty.co.jp/>

(株)リフレッシュ

<http://www.refresh-group.co.jp/>

ワールドファイナンシャルコンサルタンツ

<http://www.wfc.asia/>

(株)JTB九州

http://www.jtbcorp.jp/jp/jtb_group/kys/

ファースト・ハワイアン・バンク

～150 Years of Financial Security (150年に及ぶ安心の歴史)～

2008年に創業150年を迎えたファースト・ハワイアン・バンク (以下FHB) は、ハワイで最も古い銀行であり、その資産、預金量はハワイの銀行中最大です。また、ハワイの銀行中で最高の格付けを持っています。世界でも有数の金融機関BNPパリバ・グループに所属し、ハワイ州、グアム、サイパンに支店を持ち、東京にも駐在員事務所をおいています。FHBはホノルル・ダウンタウンの日本営業部を始め、ワイキキ支店、カピオラニ支店にも日本語で話のできるスタッフを配置し、日本人のお客様のために銀行業務は言うまでもなく、投資、保険、リース、相続対策などの幅広い金融サービスを提供しています。150年に及ぶ安心の歴史と最高のサービスを是非ご利用ください。

住所: 999 Bishop Street, #804, Honolulu, HI 96874-3200

☎: 808-525-8977 FAX: 808-525-5016

営業日: 9:00am-5:00pm (土、日、祝祭日を除く)

E-mail: japaninfo@fhb.com URL: <http://www.fhb.com/jp>



株式会社ハーバーウェルスマネジメント

～ハワイ大好きなあなたが安心して笑顔で暮らせる豊かなマネープランのお手伝い～

お客様に安心して資産を殖やし、希望を持って豊かな生活を送って頂きたい。それが私たちの願いです。「横浜 資産形成」のネット検索で最上位にランクされる私たちは、資産形成のプロフェッショナル集団です。信頼を一義とし、誰にでもできる資産形成の追及に努めるとともに、様々な方法を研究しご提案しています。お客様が笑顔で暮らしていただくためのサポート、それが私たちの仕事です。

【会員特典】セミナーまたは個別相談をお申し込みの方に

「クリスピー・クリーム・ドーナツ ミニボックス」をプレゼント

住所: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-20-12 新横浜望星ビル6階
(JR新横浜駅より徒歩8分)

☎: 045-534-7639 FAX: 045-534-7629

営業日: 9:00am-5:00pm (日曜定休日)

Eメール: info@harborwm.com



日本航空インターナショナル

Dream Skyward - 空にかぎりない夢とよるこびを -

JALグループは、総合力ある航空輸送グループとして、お客さま、文化、そしてところを結び、日本と世界の平和と繁栄に貢献します。弊社は、1954年に日本とホノルル間の運航を開始以来、50年以上に渡り、「太平洋の掛け橋」として、人と文化の交流に取り組んで参りました。魂と自然の残るここハワイで、マラソン、フラ等のスポーツ、イベントを通じ、ハワイのプロモーションに取組み、地元ハワイの為に貢献していくとともに、「皆様から愛されるJAL、信頼の翼JAL」を目指し、サービス品質の向上に努めてまいります。

住所: Honolulu International Airport

300 Rogers Blvd. #21, Honolulu, HI 96819

☎: 808-831-8702 FAX: 808-955-9742

営業日: 8:30am-4:30pm (土日定休日)

